

ZEH 目標公表資料

我が国では、エネルギー基本計画（令和 3 年 10 月閣議決定）において、「2030 年度以降新築される住宅について、ZEH 基準の水準の省エネルギー性能の確保を目指す」とともに、「2030 年において新築戸建て住宅の 6 割に太陽光発電設備が設置されることを目指す」とする政策目標を設定しており、地球温暖化対策計画（令和 3 年 10 月閣議決定）においても同様に政策目標を設定しています。

中野土建株式会社は、上記政策目標とその達成に向けた ZEH ロードマップに基づき、ZEH の自律的普及を目指して外皮性能、高性能設備を組み合わせ、新築する建物に導入し、温熱効果ガス排出量の削減に努めることで地球環境の保護に貢献し、お客様の未来を見据えたゼロエネルギーハウスづくりの実現に努めます。

ZEH 普及実績及び目標（新築注文・建売住宅に対する ZEH 受託率）

ZEH 普及実績と普及目標					
2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
ZEH 普及実績					ZEH 普及目標
0%	10%	17%	46%	67%	75%

ZEH の周知・普及に向けた具体策

- ・新聞折り込み広告、SNS 広告、WEB 広告等で広く広報する。
- ・モデルハウス来場者にパンフレット、チラシ等を用いて ZEH のメリットを訴求する。

ZEH のコストダウンに向けた具体策

- ・自社 ZEH 仕様の標準プラン（外皮性能基準、省エネ・再エネ設備の導入）を構築する。
- ・一次エネルギー消費量計算等申請に係る業務を内製化する。

その他の取り組み

- ・太陽光発電システム以外のエネルギー削減率を出来るだけ高める。
- ・新製品をこまめにチェックし性能が良いものを選ぶ。
- ・気密性能を確保する建材を選択し快適で省エネルギーな住宅を提案する。

中野土建株式会社